笠上下総第２０９号
令和８年６月２６日

笠岡市上下水道事業運営審議会長　様

笠岡市長　栗　尾　典　子

諮問書

笠岡市水道事業は，昭和 28 年に上水道事業認可を受け，笠岡市の悲願であった「水の確保」と「市民皆水道」の実現に向けて，給水区域の拡張を進めてまいりました。その結果，現在の水道普及率は 99 パーセントとなっています。

水道事業においては，近年，人口減少や施設の更新，物価高騰などにより，経営環境が厳しさを増しておりますが，水道は市民生活や社会活動を支える重要なライフラインであり，安定的なサービスを継続して提供していかなければなりません。

こうした状況の下，笠岡市水道事業では，現行の水道事業ビジョンの基本理念「市民のための水道を未来へ」の実現に向け 10 年間施策を推進してきました。今年度は，今後 10 年間の理想像を示す新たな「水道事業ビジョン」並びにその理想像を実現するための「経営戦略」の策定を行います。

つきましては，笠岡市上下水道事業運営審議会条例第２条の規定により，次の諮問事項について，貴審議会の意見を求めます。

記

諮問事項　笠岡市水道事業ビジョン・経営戦略の策定について